

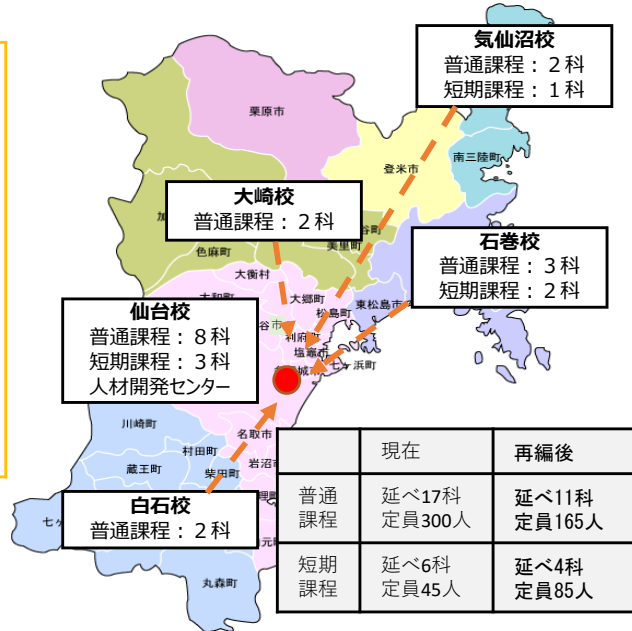
県立高等技術専門校再編整備事業に係る大規模事業評価について

○対象事業名

県立高等技術専門校再編整備事業

○事業の概要

高等技術専門校5校を1校に再編し、現仙台高等技術専門校敷地に新設（一部改修）する。また、訓練科についても見直すほか、技能検定等を行っている人材開発センターを建て替える。これにより、富県躍進に向けたものづくり産業の人材の育成を図るもの。



○事業の内容

予 定 地	現在の仙台高等技術専門校敷地 (仙台市宮城野区田子1-4-1)	
敷 地 面 積	39,028.24㎡	
事 業 規 模	延床面積	18,008.38㎡
	うち校舎	3,871.80㎡
	うち実習棟 7棟	13,128.58㎡ (改修分5,232.77㎡)
	うち人材開発センター	1,008.00㎡

○事業費

総 事 業 費	19,889百万円
うち初期建設費	12,168百万円 (機器整備含む)
うち維持管理費	7,721百万円 (維持管理期間20年)

○事業スケジュール

令 和 年 度	大規模事業評価
令和3年度	
令和4年度	プロポーザル方式による設計事業者選定
令和5～6年度	基本設計・詳細設計
令和6年度	改修工事・仮設建物工事
令和7年度	解体工事(本館等)
令和8～9年度	新築工事
令和10年4月	供用開始予定(開校)
令和10年度	実習棟解体工事(現1号館, 現2号館)

○評価の概要

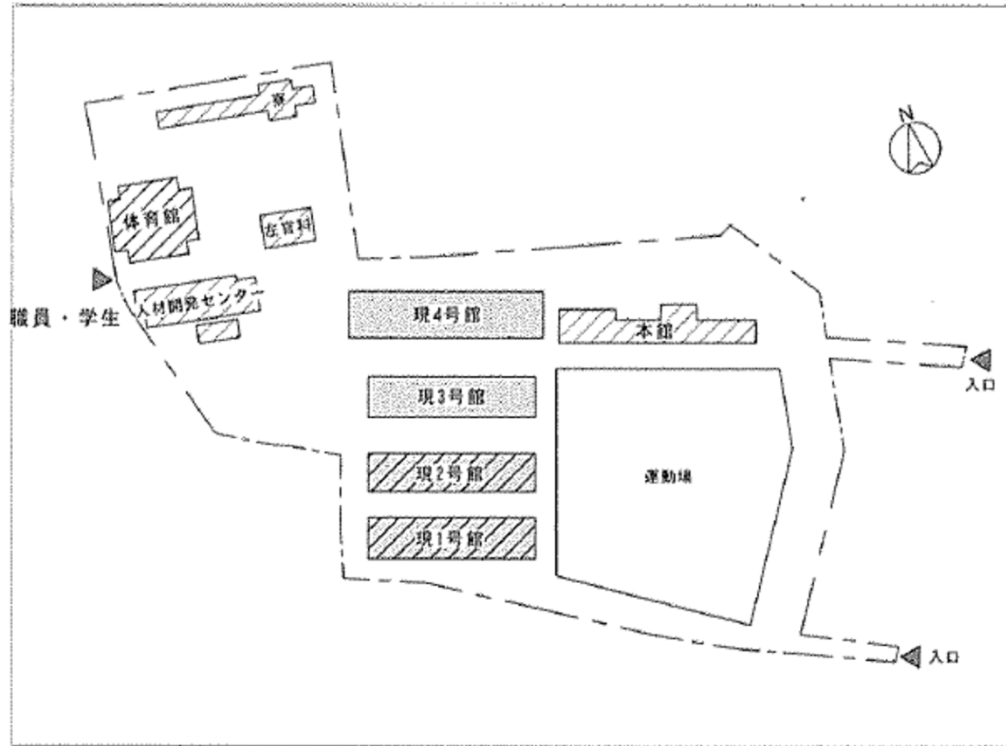
(評価結果) 事業の実施は適切と判断した。
(判断理由)

1	<ul style="list-style-type: none"> 富県躍進に向けたものづくり産業における人材育成が必要 若年者の人口減少、産業界からの要望を踏まえた訓練科の見直し、訓練内容の充実や施設の築年数が経過していることへの対応のため、新たな校舎と実習棟が必要
2	<ul style="list-style-type: none"> 高等技術専門校は職業能力開発促進法に基づき県が設置する施設であり、ものづくり産業における人材育成ニーズに適切に対応するためには、県が主体となって職業訓練を展開していくことが必要
3	<ul style="list-style-type: none"> 若年者の人口の減少や技術革新、情報化の進展などによる企業が求める人材の変化に対し、迅速かつ適切に対応することが必要
4	<ul style="list-style-type: none"> PFI導入による財政面及びサービス面でのメリットが見出しにくいことから従来方式による実施が妥当
5	<ul style="list-style-type: none"> 整備予定地は、駅に近接し多数の学生にとって交通アクセスの利便性が高い 現仙台校敷地であり、地域の住環境等に与える影響が少ないと見込まれ適切
6	<ul style="list-style-type: none"> 企業ニーズに対応した訓練や複数の技術を習得できる訓練を実施することで、魅力ある高等技術専門校づくりが可能
7	<ul style="list-style-type: none"> 現仙台高等技術専門校敷地への設置で、周辺環境に新たな影響を与える可能性は低いと想定
8	<ul style="list-style-type: none"> 防災マニュアルの作成や訓練の実施などにより災害から学生等の安全を確保

県立高等技術専門校再編整備事業に係る大規模事業評価について

<事業予定地（仙台高等技術専門校）>

○現地状況



○完成イメージ

